

- 青森県民駅伝競走大会… 1
- 奥津軽観光フォーラム他… 2
- 町の話… 3
- お知らせ… 4~5
- 町の元気な子ども達他… 6

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

第20回青森県民駅伝競走大会

第20回青森県民駅伝競走大会が、9月2日青森市で開催されました。「健脚でつなげ郷土の和と心」を大会スローガンに、各市町村を代表するランナーが、8区間全長33・8キロを競い合いました。今年は、県内40市町村のほか東日本大震災からの復興へ向けた気運醸成を図るため、岩手県、宮城県、福島県の代表チームも参加しました。

大会当日、正午の号砲を合図に、アスパム前から一

斉にスタートした各市町村の選手達は、ゴールの県総合運動公園陸上競技場を目指しました。この日の青森市内は、最高気温が33度と真夏並みの気温になり、照りつける日差しの中、選手達は次の選手へタスキをつなげるために懸命に走り続けました。今別町は、総合で38位でしたが、選手達からは勇気と感動をもらいました。



【高校生以上男子】植松裕基選手(会社員)



【高校生以上男子】川村修平選手(青森高校2年)



【中学生男子】川村紘平選手(今別中2年)



【高校生以上男子】綿谷貴志選手(大学院生)



【中学生男子】相内土津也選手(今別中3年)



【中学生以上女子】杉谷梨々選手(今別中1年)



【高校生以上男子】下山祐生選手(八戸高専2年)



【中学生女子】野土瑠佳選手(今別中2年)

東郡中学校英語弁論大会 田中楓さん(今別中3年)が優勝

8月30日に平館中学校で行われた東津軽郡中学校英語弁論大会において今別中の田中楓さん(3年)が創作の部で見事優勝しました。田中さんは、昨年も同大会に出場し、暗唱の部で優勝しており、部門別での2年連続の優勝となりました。



左からヨランダさん、田中さん、三川原先生

指導については、発音やイントネーションをALTのヨランダさんが、感情の入れ方やメンタル面については授業で英語を受け持つ三川原先生が指導しました。優勝について田中さんは、「この結果は先生や両親、友達の協力があったからこそ優勝です」と関わった全ての人に対する感謝の言葉を語ってくれました。

弘前大学フィルハーモニー管弦楽団コンサート



バイオリンの弾き方を教わっています

迫力ある演奏が会場を包み込みました

8月28日、青森北高校今別校舎において同校と今別中学校、三厩中学校の3校合同開催で弘前大学フィルハーモニー管弦楽団コンサートが行われました。会場には3校のほか、今別保育園児や一般の方々も訪れ、演奏を楽しんでいました。

弘前大学の楽団員は65名が訪れ、曲目はサウンドオブミュージックメドレーなどの聞きなれた楽曲のほか、クラシックなど計5曲が演奏されました。また、演奏の合間にはパートごとの各楽器の紹介と小曲の演奏があり、さらに今回の目玉である楽器体験では、バイオリンやホルンなど様々な楽器に実際に触れられ、生徒たちは貴重な体験をすることができました。

奥津軽観光パワーアップフォーラム・今別編 「どうなる？奥津軽観光の未来図」

9月19日、今別町開発センターにおいて、奥津軽観光活性化勉強会（主宰・角田周氏）主催の奥津軽観光パワーアップフォーラム・今別編「どうなる？奥津軽観光の未来図」が開催されました。

このフォーラムは7月に開催された北海道新幹線フォーラムで話し合われた、奥津軽（仮称）駅の開業を控えた今別町の抱える、観光や二次交通の問題点をより深く掘り下げ、その解決に向けてパネルディスカッションが行われました。

《コーディネーター》



観光カリスマ
角田 周氏



青森県観光デザイン会議
代表世話人
川嶋 大史氏

《特別ゲスト》



東北活性化研究センター
調査研究部長
宮曾根 隆氏



新函館開業対策
推進機構事務局
永澤 大樹氏

《パネリスト》



青森県観光連盟専務理事
九戸 真樹氏



青森地域社会研究所
企画統括部長
竹内 紀人氏



五能線活性化倶楽部
事務局
対馬 寛氏



今別町商工会会長
本郷 鉄男氏



今別町観光協会会長
佐藤 英輝氏

パネルディスカッション 内容一部

【竹内】

あと3年しかないと考えるか、また3年あると考えるか、どのように考えるかで取り組み方法が変わる。

【九戸】

町内の限りある資源をどのように活用するか。新郷村では生キャラせんべい、蓬田村ではトマトケチャップ。ターゲットを絞った考えも必要。

【宮曾根】

首都圏の中高年には「今別」という知名度が低い商品は駄目。広域的に、全国的にある程度知名度のある地域と合体した商品作りも必要ではないか。

【対馬】

釣り好きにとつて大泊地区は隠れた秘境の釣り場だ。マニアはどんな手段でも来る。売り込める材料次第（マニア向けする内容が必要）で必ず来る。

【永澤】

八戸開業や青森開業の後に奥津軽開業、マーケットを調査する必要がある。

【参加した学生】

今別町では売り出したいものが見えない。何を活用して町づくりを進めたいのかわからない。

【対馬】

現在の今別や津軽半島を「秘境」をテーマにしたツアーの売り出しはできるが、開業後となると「秘境」という売り出し方は期待できない。時間経過によるその時点での売り出し方を変える必要がある。固定観念は捨てるべきだ。

【宮曾根】

情報発信力がまだ足りない。町内の盛り上がりや町外への発信が必要だ。

【竹内】

全国で932の町村があるが、町での新幹線開業は木古内と今別だけであり、ほかは市部である。行政だけに頼らず、自分たちの生業のためにも地域資源をしっかりと見詰め直すことが必要である。

【九戸】

新たな観光施設は必要ない。自分たちが誇れる観光地という意識が大切。

【角田】

①今別で今、これから何をやるか（アピールの仕方を考える）

②自分たちが当事者意識を持つ。

③元気な町民が必要（自ら主役という意識）

④3、5、10年後というような長期ビジョンが必要。

安全と大漁を願う

竜飛今別漁業協同組合では9月3日、海の安全と大漁を祈る海上安全祈願祭を行いました。

初めに、本覚寺多聞天堂において祈願をした後、今別漁港より大漁旗をつけた漁船が次々と出港して漁業海域をまわり、安全と大漁を祈りました。



戸嶋徳一さん・タマさん夫婦が高齢者知事顕彰を代表で受賞



緊張な面持ちで顕彰状を受け取る戸嶋夫妻

9月9日、県民福祉プラザで行われたシニアフェスティバルにおいて、平成24年度高齢者知事顕彰として、戸嶋徳一さん・タマさん夫婦（今別）に県内の88歳到達者夫婦を代表して顕彰状が贈られました。

夫妻は、今年で徳一さんが89歳、タマさんが88歳と、二人そろって88歳を超え、高齢者知事顕彰の対象者となり、県内の数ある対象者の中から代表に選ばれ、三村知事から直接顕彰状を受け取り、名誉ある出来事に喜んでいました。



要救助者を体験中



火点に向かって放水開始!

婦人防火クラブ 防災研修

今別町婦人防火クラブは9月10日、県防災航空センター、青森地域広域消防本部、青森県防災センターの視察研修を行いました。

防災航空センターは、山岳遭難時等に活躍している、防災ヘリコプター「しらかみ」の拠点基地であり、隊員の訓練を間近で見ることができました。また、クラブ員を要救助者に見立てての訓練では、緊張感の中にも笑いがこぼれるなどリラックスした雰囲気に参加できました。

広域消防、防災センターでは、東日本大震災の青森県派遣隊の第2次隊の隊長の貴重な体験談を聞くことができ、また、津波や地震時の行動の映像を見て、常に予防に備えることと、災害時の初期行動の大切さを改めて認識しました。

最後に、AED(自動体外式除細動器)の使用方法などを学び、研修日程を無事終了しました。

今別小ミニバスケットボール部 東郡防犯球技大会で優勝



8月18日に行われた、外ヶ浜警察署管内防犯球技大会において、今別小学校ミニバスケットボール部が見事優勝を果たしました。

児童たちは日ごろの練習の成果を十分に発揮し、念願の優勝をつかみ取りました。



宝くじ助成金で 整備されました

このたび、平成24年度宝くじコミュニケーション助成事業において、今別ねぶた実行委員会に荒馬まつり等で使用される太鼓や馬、半てんのほか、山車の製作に必要な脚立や足場、ねぶた小屋での交流に欠かせない冷蔵庫やストーブ、テーブルなどが整備されました。これらの備品は今年の荒馬まつりでさっそく活用され、まつりの振興に役立ちました。



ラブ・いまべつ会東京交流会参加者募集

- 日時 平成24年11月4日(日)午前10時15分～午後2時40分
- 内容 横浜市「港の見える丘公園」周辺散策と中華街での交流会
- 集合場所 横浜市『元町・中華街』駅 4番出口 マリントワー口
- 参加者 ラブ・いまべつ会員とその家族(会への未加入者も大歓迎)
- 会費 4,500円(当日徴収いたします。)
- 交流会場 【龍興飯店】(横浜市中華街)
- 募集人員 会場の都合により40名程度(定員となり次第終了)
- 申込期限 平成24年10月26日(金)まで
- その他

- ①台風以外、「港の見える丘公園」周辺散策は雨天決行
 - ②集合場所では東京交流会世話人会の方が目印の「ラブ・いまべつ会」の旗を掲げてお待ちしています。
 - ③キャンセルは11月1日(木)までお願いします。
- 交流会会場【龍興飯店】は完全予約制につき、以後のキャンセルは後日会費をいただきますのでご留意下さい。
- 【交流会スケジュール】
- 10:15 集合(横浜市『元町・中華街』駅 4番出口 マリントワー口)
 - 10:20 港の見える丘公園周辺散策(12:10まで)⇒会場へ移動
 - 12:40 龍興飯店での交流会(14:40閉会予定)
- 《申し込み・お問い合わせ》
今別町役場企画課 ラブ・いまべつ会事務局
担当:奥崎 TEL 0174-35-3012

青森県最低賃金改正のお知らせ

- 青森県最低賃金が改正されます。金額等は次のとおり。
時間額 654円
(平成24年10月12日から)
- 改正前の青森県最低賃金(647円)から7円の引き上げとなります。
- 青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者と、労働者を一人でも使用している使用者に適用されます。
- 製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金が定められています。
- 青森労働局長の許可なく青森県最低賃金額以上を支払わなかった場合は、最低賃金法違反となり、罰則規定(罰金額50万円以下)が適用されることがあります。
- 詳しくは、青森労働局ホームページからご覧いただけます。(http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/)

《問合せ先》 青森労働局労働基準部賃金室
TEL 017-734-4114
FAX 017-734-5821

震災復興応援イベントで被災地を応援! —「震災復興応援物産会」を開催—

被災した岩手県、宮城県、福島県及び八戸市各地の自慢の物産を販売する「震災復興応援物産会」を開催します。
なお、このイベントは、東日本大震災に際して青森県に寄せられた寄付金で実施するものです。



東北の元気、
日本の元気を
青森から



- 日時 平成24年10月12日(金)・13日(土)
午前10時～午後4時まで
- 場所 青森駅前公園(青森駅ビル「ラビナ」向かい)
「大地の感謝祭産地消食堂」イベント会場内
- 主催 東青地域県民局地域連携部
- 問い合わせ 青森市新町商店街振興組合(☎017-775-4134)

平成24年度

今別町特産品等開発補助金説明会開催

対象事業

①料理 ②工芸品 ③土産品 ④農林水産物 ⑤商工業品

補助対象者

特産品等の開発に取り組む町内外に住所を有し、町外は今別町出身者とする。

応募方法

補助金申請書に事業計画書、収支予算書、その他町長が必要と認める書類を添えて申請してください。様式は役場窓口で受け取るか、当町のホームページからダウンロードしてご利用ください。

説明会

日時：平成24年10月18日（木）13：30～
場所：今別町商工会館2F

応募・お問合わせ先

今別町商工会
今別町役場企画課

TEL 35-2014
TEL 35-3012

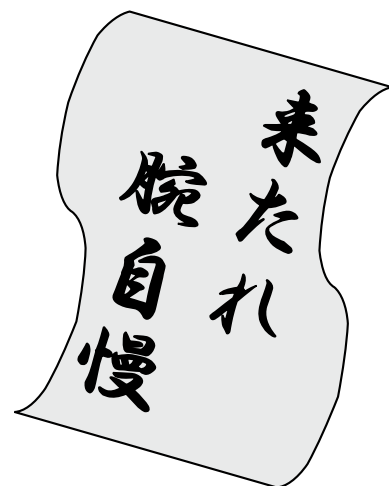
『今別だけのメ～(うまい・迷・名)料理食ってみねが～』開催

◇開催目的◇

地域の特産となる目玉商品や料理を今別町の名物として広げていくことを目的として、昔から今別町で食されている郷土料理を基本とした家庭の味や創作料理を出店していただき、「これぞ今別町の郷土料理！！」を決定します。
なおグランプリとなった料理については、今別町内の店に提供していただくため、積極的に応援します。

◇概要◇

- 開催日時 10月28日（日）午前11時～午後1時
- 開催場所 荒馬の里活性化センター（荒馬の里体験農園向い）
（住所：今別町大字大川平字清川384-4）
- 募集する料理
 - 今別町に残したい料理
 - 今別町にゆかりのある料理
 - これぞ「今別！！」という料理
など、これまでであった料理のほか、新たに創作する料理でもOK！
また、今別町の食材をたくさん使用してください。
- 助成経費 1団体 1万円（個人または団体に**先着15組**まで）
- 申込期限 **10月12日（金）まで**
- その他
 - 各賞あり。
 - 料理の提供は、1口サイズで20人以上の試食に対応できるようにしてください。
 - 当日、午前10時までに活性化センターに料理が提供可能な状態で持参して下さい。
なお、多少の調理（料理を温めるなど）については現地で可能です。
 - 各自の料理については、その特長を紹介していただきます。



◇申込み・問合せ先◇

主催：今別町商工会 青年部 TEL 35-2123 FAX 35-3023 担当：相内紀貴まで

児童扶養手当・特別児童扶養手当のお知らせ

☆児童扶養手当

この制度は、父または母と生計を同じくしていない児童が育成されている家庭生活の安定と自立の促進を通じて児童の福祉を増進する福祉制度です。

【支給対象】

何らかの理由により、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している場合や父または母が心身に障害がある場合に、その児童を養育している父又は母（または養育者）に対して児童扶養手当が支給されます。なお、児童が18歳に達した年度末までが手当の支給の対象となります。児童が政令で定める障害を有するときには、児童が20歳に達するまで支給されます。（所得制限があります。）

ただし、児童が施設に入所したり、父または母（または養育者）若しくは児童が国民年金（老齢福祉年金を除く。）厚生年金、恩給などの公的年金を受けているときは支給されません。

【手当額】（平成24年4月現在）

- ・全部支給 月額 41,430円
- ・一部支給 所得額に応じて月額 41,420円～9,780円
- ※ 第2子加算 5,000円（全部支給、一部支給共通）
- ※ 第3子以降加算 3,000円（全部支給、一部支給共通）

☆特別児童扶養手当

この制度は、精神や身体に障害を有する児童が、両親の愛情に育まれながら両親と共に生活することがその福祉の増進につながるものであるとの考え方から、家庭にあって監護、養育されている障害児を対象として在宅福祉施策の一環として実施されています。

【支給対象】

身体障害者手帳の、概ね2級以上の認定を受けている20歳未満の児童を養育している方及び同等以上の障害があると認められている方、または、療育手帳のB判定以上の認定を受けている20歳未満の児童を養育している方に支給されます。（所得制限限度額があり、所得により受給できないときもあります。）

ただし、児童施設入所施設等に入所しているとき、障害を支給事由とする年金を受けているときは支給されません。

【手当額】（平成24年4月現在）

- ・ 障害の程度が1級の場合 月額 50,400円
- ・ 障害の程度が2級の場合 月額 33,570円

《問合せ先》 町民福祉課 35-3003

「ヨーヨーの英会話教室」 始まるよ〜♪

みんなで楽しく英会話
始めませんか？



公民館講座「ヨーヨーの英会話教室」がスタートします。町民のみなさん、どなたでもお気軽に参加して下さい。

☆開催予定日☆

- 【11月】 7日(水)、21日(水)
- 【12月】 5日(水)、19日(水)
- 【1月】 23日(水)
- 【2月】 6日(水)、20日(水)
- 【3月】 6日(水)、22日(金)

☆時間☆ 午後6時30分から午後8時まで

☆場所☆ 今別町中央公民館 集会室

《申し込み・問合せ先》

今別町教育委員会 35-2157

わら焼きはみんなの迷惑 絶対にやめましょう！

地域の稲わらは、貴重な資源です。堆肥やすき込み、家畜の飼料などに有効に活用しましょう。稲わらは有効に使いましょう！



青森県稲わら有効活用の促進・焼却防止条例 (平成22年6月制定)

東青地域県民局地域農林水産部、今別町、青森農協今別支店

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

気になる乳がん



10月は乳がん撲滅月間です。

日本では女性がかかるがんの1位が乳がんとなっており、今や18人に1人が乳がんになると言われています。今後も増えることが予想されています。

これは、食生活の欧米化により、高脂肪の食事をとる人が多くなったことや、出産経験のない人が増えたこと、または昔より、「初潮は早く、閉経は遅く」なり生理がある期間が長くなったことにより「エストロゲン」という女性ホルモンが関係していると言われています。

ただし、乳がんは早期に発見すると、多くの場合、治るがんです。何より大事なことは、検診を受け、異常を早期に発見するしかありません。

乳がんになりやすい人

- 1、40代～50代の人
- 2、出産経験のない人
- 3、初潮年齢が早かった人
- 4、閉経年齢が遅かった人
- 5、授乳経験のない人
- 6、肥満の人



などです。

これら以外の方でも、乳がんになる危険はあるので、2年に1回は検診を受けるようにしましょう。また、しこりなど、気になる症状がある人は、専門医を受診するようにしましょう。

今別町 乳がん検診日程

日時：10月28日(日) 受付：12:00～12:45

場所：開発センター

今年度は40歳以上の方は奇数年生まれの方が対象となります。

30歳～39歳までの方はすべての方が受けられます。

申し込んでいなくても、受けられますので、直接会場へお越しください。

町では特定の年齢の方への無料クーポンを発行しておりますので、お手元に届いている方は、この機会にぜひお受けください。

「後納制度」が始まりました！

(国民年金保険料の納付可能期間の延長)

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、本年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まりました。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになります。

また、「年金機能強化法」により、平成27年10月からは受給資格期間が10年(120月)に短縮されることが予定されています。

これまで受給資格期間を満たさなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

《問合せ先》国民年金保険料専用ダイヤル

0570-011-050

今別町ふれあい福祉センター 10月の相談日のご案内

◎一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと…など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談 (毎月隔週の水曜日)	10月10日(水) 10月24日(水)	10:00～11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土・日及び祝日は対応できませんのでご注意ください。

◎専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	10月9日(火)	13:30～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、10月の専門相談は法律相談のみです。

《問合せ先》 社会福祉協議会 TEL 35-2770

イ マ ダ ス

まちの行事予定

(10/1~11/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

10/1 (月)	・国民健康保険税第2期納期限 ・介護保険料第2期納期限	税務 町民福祉
2 (火)	・集団健診《砂ヶ森多目的集会所》	町民福祉
12 (金)	・体力・運動能力調査	教育
14 (日)	・第5回いまべつ秋まつり《海峡あすなる公園》	産業
18 (木)	・第3回キノの会《開発センター》	社協
21 (日)	・今中祭(今別中学校)	教育
22 (月)	・人権・行政相談《中央公民館》	総務
27 (土)	・今高祭(演奏会・ねぶた運行)	観光協会
28 (日)	・今高祭(一般公開) ・集団健診《開発センター》	観光協会 町民福祉
31 (水)	・固定資産税第3期納期限 ・国民健康保険税第3期納期限 ・介護保険料第3期納期限	税務 税務 町民福祉

戸籍の窓口

(8月1日から31日までの届出分)



お誕生おめでとうございます

岡野 莉乃(昇) 浜名

今別の姿

(平成24年8月31日現在)

お悔やみ申し上げます

猪ノ口 さだ (88) 今別
 小鹿 キミ (76) 二股
 田中 昭雄 (75) 今別

面積	125.28km ²
人口	3,249人(-6)
男	1,511人(-2)
女	1,738人(-4)
世帯数	1,547 (-2)
	()内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

消費生活相談窓口について

お金に関するお悩みや、消費生活について困ったことがあったときは、役場総務課・総務や青森県消費生活センター相談窓口にお気軽にご相談ください。

【役場総務課・総務】 35-2001 (代表)

相談日時：月～金曜日 午前8時15分～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

【青森県消費生活センター(青森県民福祉プラザ)】

017-722-3343

相談日時：平日 午前9時～午後6時
土・日・祝日 午前10時～午後4時
(年末年始を除く)

◆ 障害者を虐待から守ろう! ◆

町では、10月より「今別町障害者虐待防止センター」を設置しました。障害者の虐待や養護者の支援に関する相談、通報、お問い合わせは下記まで。

《問合せ先》今別町役場町民福祉課 TEL 35-3004
FAX 35-2298

編修後記

やっと残暑も終わって過ぎやすすくなってきましたね! 9月の下旬まで暑い日が続くとは夢にも思いませんでした。これからは待ちに待った食欲の秋(それだけ?)ですね!

今年の秋まつりもマグロに今別牛、野菜などおいしいものが盛りだくさんです。10月14日は家族みんなで今別のおいしいものを食べに行ってみてはいかがですか? そうそう、今年も会場があすなろ公園に変わりましたのでご注意ください。

(広報担当 奥崎 匠)

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢



① 嶋中 隼人
② 大川平
③ 博士

8月29日〜31日まで修学旅行でした。一日目の最初に馬に乗りました。馬の上はぐらぐらしてました。昼食にジンギスカンを食べました。すごくおいしかったです。牛のいる所に行つて牛乳を飲んで、牛をさわりました。夕食もすごくおいしかったです。夜景もすごくきれいでした。二日目は自主見学をしました。北島三郎記念館がすごくおもしろかったです。三日目はトピアスチヌ修道院に行きました。石像がいっぱいありました。金森倉庫でいっぱいおみやげを買いました。喜んでもらえました。



① 太田 晃平
② 山崎
③ お金持ち

ぼくは、8月29日から31日まで修学旅行に行きました。一日目は函館山の夜景を見ました。二日目は自主見学の昼食でラッキョーピエロに行きました。すごく混んでいただけで、15分くらいで店に入れました。待たされたがあり、フライドポテトのしはかりかりしておいしかったです。また食べたいです。三日目の金森倉庫で買って来たおみやげは家の人が喜んでいたのでよかったです。修学旅行では知らない人でもあいさつができたのでよかったです。

新幹線あーとぎゃらりい

このコーナーでは、「北海道新幹線フォーラムin今別」の会場に展示された、今別小学校4・5・6年生の絵画を紹介します。



4年 田邊 珠友 さん



4年 田中 純 くん



4年 千葉 響樹 くん



4年 柳谷 龍太郎 くん



4年 横岡 和也 くん



4年 嶋中 直人 くん

《あおもり家庭教育10か条》 一子どもには愛を伝え、手本を示し、ほめて、叱って、見守って一

子どものいいところを伸ばそう